

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成30年1月30日

計画の名称	千代田町公共下水道事業整備計画（重点計画）				重点計画の該当	○
計画の期間	H30年度～	H34年度	交付対象	千代田町		
計画の目標	・公共下水道の整備を推進し早期に下水道処理人口普及率を向上させて生活環境の改善を推進するとともに、公共用水域への汚濁負荷削減を図り河川等の水質改善に寄与する。					
計画の成果目標（定量的指標）		平成30年度当初	平成32年度末	平成34年度末		
・下水道処理人口普及率を27.53%（H28年度末）から32.93%（H34年度末）に向上させる ・汚水処理人口普及率を55%（H28年度末）から71.3%（H34年度末）に拡大させる	27.53%	31.44%	32.93%			
	55.00%	66.20%	71.30%			
定量的指標の定義及び算式	定量的指標の現況値及び目標値			備考		
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)			
下水道処理人口普及率 =下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	28%	31%	33%			
汚水処理人口普及率 =汚水処理施設を利用できる人口(人)/総人口(人)	55%	66%	71%			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	400.0 百万円	A	400.0 百万円	B	0.0 百万円
			C	0.0 百万円	D	0.0 百万円
効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)						0.0 %

交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円) (A)	個別施設計画 策定状況	費用便益比	備考
											H30	H31	H32	H33	H34				
A1-27-1	下水道	一般	千代田町	直接				第3処理分区	△150～200mm L=1,600m	千代田町						50.0	-	-	
A1-27-2	下水道	一般	千代田町	直接				第4処理分区	△150～200mm L=1,200m	千代田町						50.0	-	-	
A1-27-3	下水道	一般	千代田町	直接				第2処理分区（中央幹線）	△150～250mm L=2,600m	千代田町						300.0	-	-	
小計（下水道事業）											400.0								
合計											400.0								

その他関連する事業													
計画の名称	快適で活力ある暮らしを実現するための基盤整備												
事業種別	交付対象	直接間接	要素となる事業名	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
					H27	H28	H29	H30	H31				
A1-27-1	下水道	千代田町	直接	第3処理分区	千代田町						114.8		
A1-27-2	下水道	千代田町	直接	第4処理分区	千代田町						39.2		
A1-27-3	下水道	千代田町	直接	第2処理分区（中央幹線）	千代田町						19.0		
合計											173.0		

A'	173.0 百万円	B'	0 百万円	C'	0 百万円	D'	0 百万円	効果促進事業費の割合 (C'+C') / ((A'+A')+(B'+B')+(C'+C')+(D'+D'))	0.00 %
----	-----------	----	-------	----	-------	----	-------	---	--------

(単位：百万円)

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用△(減額) (b)					
交付額 (c = a + b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c + d - e - f)					
未契約繰越+不要率 (i = (g + h) / (c + d))					
未契約繰越額+不要率が10%を越えている場合その理由					